

文教委員会資料

1 所管事務の調査（報告）

- (3) 「川崎市総合計画」第3期実施計画・令和4年度事務事業評価結果について
(こども未来局に関する部分)

資料1 「川崎市総合計画」第3期実施計画・令和4年度事務事業評価結果について
(こども未来局)

資料2 令和4年度の主な事務事業の評価結果一覧(こども未来局)

参考資料 令和4年度事務事業評価シート(こども未来局)

こども未来局

(令和5年8月24日)

「川崎市総合計画」第3期実施計画・ 令和4年度事務事業評価結果について（こども未来局）

1 趣旨

「川崎市総合計画」第3期実施計画における、こども未来局の令和4年度の事務事業評価結果を取りまとめました。

2 「川崎市総合計画」第3期実施計画・令和4年度事務事業評価結果（概要）

「川崎市総合計画」第3期実施計画に基づく施策に位置付けられた事務事業のうち、こども未来局が所管する事務事業は30事業あり、そのうち目標を上回ったものは1事業、目標をほぼ達成したものは26事業、目標を下回ったものは3事業ありました。（表1）。

表1 施策に位置付けられた事務事業の達成状況区分別 事業数と構成比（こども未来局）

達成状況区分		内容	事業数	構成比(%)
1	目標を大きく上回って達成	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日よりも相当早く達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに大きく貢献した。 ・目標に明記した内容よりも相当高い水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく上回った。 	0	0.0%
2	目標を上回って達成	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日よりも早めに達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに貢献した。 ・目標に明記した期日どおり達成し、明記した内容よりも高い水準であった。 ・目標に明記した数値を上回った。 	1	3.3%
3	目標をほぼ達成	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日、内容どおりに達成した。 ・途中で多少の遅れはあったものの、最終期限には間に合う形で、目標に明記した内容どおりに達成した。 ・目標に明記した数値とほぼ同じであった。 ・おおむね適正に処理し業務遂行に支障がなかった。 	26	86.7%
4	目標を下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した内容は達成したが、期日が遅れた。 ・目標に明記した期日どおりであったが、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を下回った。 ・所定の期日に間に合わないなど、業務を適正に処理できなかった。 	3	10.0%
5	目標を大きく下回った	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に明記した期日よりも遅れ、明記した内容に満たない水準であった。 ・目標に明記した数値を大きく下回った。 	0	0.0%
合計			30	100.0%

令和4年度の主な事務事業の評価結果一覧(こども未来局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	20101010	地域子育て支援事業	その他	地域の中で、親子で遊べる場づくりを推進するとともに、互いに支え合う子育て援助活動を促進するなど子育てに不安を感じる家庭への相談・支援体制づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域子育て支援センターの情報発信を強化。職員向け研修(オンライン)を2回実施 ●保育・子育て総合支援センターにおいて利用者支援事業を実施。本市独自のマニュアル化に向けて検討 ●子育てヘルパー会員登録研修会を年4回開催。ふれあい子育てサポート事業の利用促進の取組を実施 ●乳幼児健診等において、来所する乳幼児及び保護者の支援や見守りを実施(参加者数1,391人) ●「かわさき子育てガイドブック」や「かわさき子育てアプリ」等により子育てに関する効果的な情報発信を実施 	376,902	346,321	3	P2
2	20101020	小児医療費助成事業	補助・助成金	子育て家庭に対して医療費の一部を助成することにより、その健全な育成を図り、小児保健の向上に寄与するとともに、福祉の増進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●対象者への医療費助成を適正に実施(118,148人) 	4,596,729	4,263,823	3	P4
3	20101040	児童福祉施設等の指導・監査	許認可等	施設の増加や多様な運営主体の参画が進む中でも、安定的かつ継続的な法人・施設運営などの質の確保に向け、適切な指導・監査を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ●児童福祉施設及び運営法人等に対する指導・監査を実施(578件) ●幼稚園型認定こども園・幼稚園における、子ども・子育て支援法上の指導監査を実施(8件) ●社会福祉法人設立認可及び定款変更認可業務を執行(1件) ●人材育成を目的とした会計研修等を実施(5回) 	29,503	28,969	3	P8
4	20101045	子ども・若者未来応援事業	その他	子ども・若者及び子育て支援を総合的かつ効果的に推進するための計画を策定し、計画に基づく取組を着実に推進するとともに、「子ども・若者応援基金」を活用し、本市の子ども・若者が、さまざまな分野において活躍する人材をめざして挑戦することを後押しする事業を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ●「第2期川崎市子ども・若者の未来応援プラン」に基づく取組を推進及び「川崎市子ども・若者の未来応援プラン」の点検・評価の実施 ●オンラインプログラム「Stanford e-Kawasaki」(参加人数20名)及び「かわさきジュニアベンチヤースクール」(参加人数48名)の実施 	28,267	17,664	3	P10
5	20102010	待機児童対策事業	その他	就労しながら子育てを行う家庭の増加による保育需要に対応するため、待機児童対策を継続して推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●厚生労働省の定める「保育所等利用待機児童数調査要領」に基づき集計した、翌年度4月1日時点の待機児童数 0人 ●保留通知発送後の約2週間、平日夜間・土曜日に区役所に相談窓口を開設し、保育所入所相談等を実施(利用者:17人) ●令和4年4月1日時点で横浜保育室を利用する川崎市民:6人(目標29人) 	224,368	174,562	3	P12
6	20102020	認可保育所等整備事業	補助・助成金	保育ニーズに適切に対応するため、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、認可保育所等を整備することで、保育受入枠を確保します。	<ul style="list-style-type: none"> ●令和5年4月の定員数確保に向け、認可保育所を整備(定員716人増※目標967人増) 	1,338,802	1,009,375	4	P14
7	20102030	民間保育所運営事業	施設の管理・運営	民間保育所・地域型保育事業における適正な運営の確保と保育の質の維持・向上に向けた支援及び指導を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●一時保育事業実施園数を確保(87か所※目標86か所) ●国の処遇改善等加算の適切な執行に向け、キャリアアップ研修を実施するなど、運営を支援 	64,086,718	61,330,772	3	P16

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
8	20102040	公立保育所運営事業	施設の 管理・運 営	保育・子育て総合支援センターと公立保育所が連携し、「地域の子ども・子育てで支援」、「民間保育所等への支援及び公民保育所人材育成」、「多様な保育ニーズに対応する保育所機能の強化」を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●公立保育所の建替え(保育・子育て総合支援センターの整備を含む。)に向けて、設計、工事等を実施 ●各公立保育所の補修・修繕工事を実施 ●藤崎保育園舎は令和4年8月供用開始 ●公民保育所職員研修を配信形式で実施(12,000人超が受講)。 ●保育・子育て総合支援センター及び公立保育所(センター園+ランチ1園)において、医療的ケア児保育を実施 ●一時預かり事業を川崎市及び中原区保育・子育て総合支援センターで実施(利用者延べ3,744人) 	1,954,404	2,245,276	3	P18
9	20102050	認可外保育施設等支援事業	施設の 管理・運 営	継続的な待機児童解消に向けて多様な保育ニーズに対応するため、保育の質の向上を図りながら認可化及び小規模保育事業への移行を円滑に推進するとともに、認可外保育施設等への支援を継続することにより、安定的な保育受入枠の確保を図ります。また、認可外保育施設への立入調査や施設等利用給付費の確認指導監査を継続実施することで、保育の質の向上等を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●川崎認定保育園利用者への保育料補助を実施(助成児童数:3,117人) ●川崎認定保育園(8園(認可化後は、9園))を認可保育所及び小規模保育事業に移行、児童受入を促進(受入児童数:1,966人※目標2,453人) ●おなかも保育室(川中島)を令和5年3月で廃止 ●病児・病後児保育事業を実施(7施設) ●認可外保育施設への立入調査の実施(年1回以上) ●保育士資格等を有しないベビーシッター等へ子育て支援員研修を2回実施(受講者:64人) 	4,816,291	3,987,956	3	P20
10	20102060	幼児教育推進事業	補助・助 成金	幼稚園等への支援、一時預かり事業の拡充、認定こども園への移行等により、子育てをしている保護者が安心して子どもを預けられる環境づくりを進めるとともに質の高い幼児教育の推進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●私学助成を受ける幼稚園在園者への補助を実施(支給人数:12,356人) ●幼稚園型一時預かり事業を実施(41園) ●幼稚園(3園)を認定こども園に移行 ●幼児教育相談員による巡回相談を実施(16園) ●幼稚園類似施設在園者への補助を実施(支給人数:164人) 	9,248,851	8,455,884	3	P22
11	20102070	保育士確保対策事業	イベント 等	保育受入枠の拡大に合わせ、さまざまな手法による保育士確保対策を推進するとともに、保育所職員に必要な専門的知識・技術の習得のための研修等を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ●かながわ保育士・保育所支援センターと連携した就職相談会を6回実施、年間を通じて個別就職相談を実施(11人が市内保育施設に就職) ●就職相談会、リモート見学会、保育士試験対策講座等(参加者3,133人)を実施。求人事業者と求職者とのマッチングを実施(4,031件) ●保育士試験対策講座を年5事業実施 ●保育士宿舎借り上げ支援事業を実施(補助対象者数:2,063人) ●1都3県17校・59人(継続利用者を含め99人)が修学資金貸付を利用。就職準備金貸付は39人が利用 	1,429,015	1,193,265	3	P24
12	20102080	保育料対策事業	その他	納付者に対して多様な納付手段を提供するほか、滞納世帯に対し、納付指導、催告等を確実に実行しながら、債権対策を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●保育料滞納世帯に対し、電話による納付指導や長期滞納者には滞納処分を実施(収納率:99.61%※目標99.5%) 	49,674	58,883	3	P26

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
13	20103010	妊婦・乳幼児健康診 査事業	補助・助 成金	妊娠出産を安全に迎えるため、母子の健康状態を確認するとともに、乳幼児の発育状況、疾病等の予防や早期発見など、出産後の乳幼児のすこやかな成長発達を支えることで、安心して子育てができるよう支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ●妊婦健康診査費用の一部を助成(助成件数:144,957件※目標142,335件) ●特定不妊治療(体外受精、顕微授精)の治療費の一部を助成(助成件数:2,202件) ●乳幼児健康診査を実施(受診者:57,041人※目標57,503人) ●健診未受診者に対し、電話や訪問による受診勧奨を実施 ●医療機関と連携し、妊婦・乳幼児健康診査受診状況等から把握した要支援家庭を各種母子保健事業により支援 ●妊婦のウイルス検査費用を助成 	2,738,213	1,893,955	3	P28
14	20103020	母子保健指導・相談 事業	補助・助 成金	妊娠・出産・育児に関する相談支援や情報提供を充実させることで、親子がすこやかに暮らせる環境となるよう母性の育成や乳幼児の健康保持・増進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●新生児全戸訪問及びこんには赤ちゃん訪問を実施(実施率:95.8%※目標94.9%) ●学校保健と連携し、健康教育を実施(参加者:3,747人※目標6,200人)。新型コロナウイルス感染症対策として音声・動画・広報媒体を活用 ●新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、オンライン実施回数を増やして両親学級を実施(参加者:5,721人※目標4,500人) ●宿泊型、訪問型に、助産所に通所する日帰り型も加えた、産後ケア事業を実施(利用者:1,949人※目標2,000人) ●妊娠届出時に母子保健コーディネーターによる全数面談を実施 ●新生児のいる世帯を対象に川崎じもと応援券第2弾を贈る新生児応援事業を実施 ●伴走型相談支援及び経済的支援を一体とした出産・子育て応援事業の開始 	295,440	1,138,935	3	P30
15	20103030	青少年活動推進事業	イベント 等	地域社会全体で、子ども・若者を見守り支え、安全・安心な環境の中で青少年の健全な育成を図るため、青少年を育成・指導する青少年関係団体を支援するとともに、次代の担い手となる自立した成人を育成するため、積極的な社会参加を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●青少年団体の活動を支援 ●青少年の健全な育成環境推進協議会の書面開催のほか、広報啓発活動の実施、子ども110番事業情報交換会を開催 ●二十歳を祝うつどい(協力運営ボランティア133人※目標120人)、青少年フェスティバル(協力運営ボランティア137人)について、感染症対策に配慮しながら実施 ●各区青少年指導員連絡協議会と連携し、青少年指導員活動への支援を実施 	37,164	38,784	3	P33
16	20103040	こども文化センター運 営事業	施設の 管理・運 営	子どもの居場所を確保し、多世代との交流の中で、多様な体験や活動を通じた健全育成を推進するとともに、地域団体等の活動拠点としての場を提供し、地域における人材の育成や活動を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ●基本的な感染防止対策を実施しつつ、学校、高齢者施設、地域団体等との連携による多世代交流をはじめとした地域交流を促進(利用人数1,315,384人※目標1,330,000人) ●外壁補修、屋上防水工事等、施設の計画的な維持・補修の実施 ●老人いこいの家との連携強化により、多世代交流の促進に向けた取組を実施 	4,049,637	3,890,383	3	P35
17	20103050	わくわくプラザ事業	施設の 管理・運 営	すべての小学生を対象に、学校や地域との連携を図りながら、放課後等に児童が安全・安心に過ごせる場づくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい生活様式を踏まえた事業実施(わくわくプラザの登録率34%※目標49.5%) ●学校の長期休業日等の平日朝の開室時間を8時30分から8時に継続して変更 ●プラザ室の計画的な維持・補修 ●市立小学校114校で子育て支援・わくわくプラザ事業を実施 	66,863	81,745	4	P37

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
18	20103060	青少年教育施設の管理運営事業	施設の管理・運営	団体宿泊生活や野外活動を通じて心身ともに青少年の健全な育成を図るとともに、子どもの遊び、活動の促進に向けた場を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ●八ヶ岳少年自然の家で団体宿泊訓練等を実施(利用人数:86,268人※目標96,000人以上) ●黒川青少年野外活動センターで野外自然観察活動等を実施(利用人数:13,133人※目標31,000人以上) ●子ども夢パークで子どもの自発的な活動の支援及び子どもを対象とした各種イベント等を実施(利用人数:68,309人※目標92,000人以上) ●青少年の家で団体宿泊研修等を実施(利用人数:26,831人※目標34,000人以上) 	468,071	474,178	4	P39
19	20104010	児童虐待防止対策事業	その他	児童虐待に的確に対応するとともに、子育て家庭等の課題に対する早期把握・対応、重篤化への未然防止等に向け、多様な支援ニーズを把握し、地域の関係機関と連携しながら、支援が必要な子育て家庭等に対する個別的・専門的な支援に取り組むなど、児童家庭相談支援体制の強化を図ります。また、児童虐待防止に関する相談や普及啓発活動を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●各区要保護児童対策地域協議会(個別支援会議)を実施(952回) ●児童虐待防止センターでの電話相談を実施(相談件数:1,542件) ●11月の児童虐待防止月間を中心に、児童虐待防止普及啓発活動を実施(32回) ●児童相談システムの運用及びカスタマイズにより、児童及び家庭に関する情報の一元的な管理による包括的な支援を実施 	222,799	206,170	3	P41
20	20104020	児童相談所運営事業	その他	増加する児童虐待や複雑・困難化する児童相談に対し、専門性を活かした相談援助を行うとともに、支援が必要な児童の一時保護、里親・施設入所措置等を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども及び家庭への相談・援助を実施 ●児童福祉司及び児童心理司等の増員や常勤の栄養士の配置など児童相談所体制を充実 ●中部児童相談所の改築に向けた相談所の改修工事、一時保護所建替えの実施設計、北部児童相談所の増築工事、こども家庭センターの改修工事を実施 	2,027,405	1,665,752	3	P43
21	20104030	里親制度推進事業	その他	家庭での養育が困難な児童を家庭と同様の環境で養育するため、里親制度の普及啓発や里親登録者数の増加、里親支援機関と連携した里親への養育支援等、里親制度の推進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●市政だよりへの掲載、各種展示、SNS等による里親制度の普及・啓発活動を実施 ●全体説明会形式による里親養育体験発表会及び制度説明会を合計13回開催(※目標11回)、その他、オンラインや個別相談、各種イベントを開催 ●里親養育技術向上のための研修会を実施(9回※目標3回) ●長期休暇を中心に、乳児院・児童養護施設、地域小規模児童養護施設でふるさと里親事業を実施(登録数:93世帯※目標91世帯) ●フォスターリング機関を中心に既存の各支援機関と連携して包括的な里親支援を実施 	93,047	90,986	2	P45
22	20104040	児童養護施設等運営事業	その他	児童養護施設等における要保護児童の処遇向上に向け、良好な家庭的環境での養育の推進を図るとともに、児童養護施設退所者等の自立支援を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●乳児院、児童養護施設等における施設の高機能化や多機能化を図るため、宿舍借上げ事業の開始及び職員配置の拡充など処遇改善面を充実 ●入所する子どもが良好な環境の中で継続的に支援が受けられるよう物価高騰等にも対応した取組を進めたほか、適正な運営につながるよう、適宜指導等を行うなど、社会的養護の推進を実施 ●施設在籍時からの就労・進学に係る各種情報提供、子ども・若者応援基金を活用した学習・進学支援事業の実施、退所者自立支援事業を実施し、退所者向けの自立支援を充実 	4,084,997	3,856,879	3	P47

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
23	20104050	ひとり親家庭等の総合的支援事業	補助・助成金	ひとり親家庭等に対して、経済的支援をはじめ、子育て・生活支援、養育費確保、就業支援などを実施します。また、必要な情報が的確に届くよう、実用的な情報を能動的に発信するとともに、関係機関と連携しながら課題を抱えた家庭に効果的な相談支援を実施するなど、ひとり親家庭等への総合的な支援を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●児童扶養手当を適正に支給(対象者:5,441世帯) ●ひとり親家庭等に対し医療費の一部を助成(対象家庭:120,385人) ●日常生活支援事業による家事・育児等の支援を実施(支援員派遣:延べ376名) ●ひとり親家庭等の子どもの将来の自立に向けた学習や居場所等の支援について、すべての実施場所において対象を小学3年生から中学3年生までに拡充し、全17か所において実施 ●養育費確保に関する支援として、「公正証書」等の作成費用についての補助金の交付を新たに開始 ●母子・父子福祉センターで各種就労支援を実施(支援により就労につながった割合88%※目標75%以上) ●資格取得に向けた支援として新たに「ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付(住宅資金)事業」を令和4年1月に開始 ●母子生活支援施設を適切に運営(年度間29世帯入所) ●新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、より困難が生じているひとり親家庭に対する支援として、児童扶養手当受給者等を対象とした子育て世帯生活支援特別給付金を支給(ひとり親世帯分:6,168世帯) 	4,109,377	3,815,106	3	P49
24	20104060	女性保護事業	その他	日常生活にさまざまな困難を抱える女性の相談・支援を行うとともに、DV被害者等への支援を自治体間で連携しながら取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> ●女性相談員による相談・保護・自立支援を実施(相談件数2,351件) ●DV被害者等への相談・支援を実施(相談件数754件) ●DV被害者等の緊急一時保護を実施 ●様々な媒体を通じた相談窓口の周知 	49,862	47,921	3	P51
25	20104070	子ども・若者支援推進事業	その他	子どもの貧困対策の視点から、さまざまな分野が連携した総合的な子ども・若者への支援を推進するとともに、地域社会全体で、子ども・若者を見守り、支える取組を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ●「かわさきサポートブック」を作成 ●「こどもサポート小田」を開始(登録:小中学生18人) ●地域子ども・子育て活動支援助成事業を継続実施(交付決定:23団体) ●地域社会全体で要支援家庭を支える体制づくりについて、川崎区においてモデル事業を実施 ●大学生等のボランティアを活用した不登校・ひきこもりへの支援を実施(個別支援活動参加者:130人※目標95人、集団支援活動参加者:63人※目標82人) 	48,948	45,459	3	P53
26	50201040	子どもの権利施策推進事業	その他	子どもが自分らしく育ち、学び、生活していくため、子どもの権利が尊重され保障されるよう、子どもの権利の理解を広める取組や子どもを権利侵害から守る取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●第6次行動計画に基づく取組の推進、第7次行動計画の策定 ●条例の解説パンフレット等の作成、「かわさきこどもページ」へのイベント情報の掲載等を活用し、様々な世代に向けた広報及び意識普及を実施(広報資料配布部数:284,613部) ●新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、オンライン形式を併用して子どもに関わる職員等を対象とした研修等に講師として派遣(研修等参加者:424人) ●子どもの権利に関する実態・意識調査を実施 	10,417	9,642	3	P61

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和4年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和4年度の主な事務事業の評価結果一覧(総務企画局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料 掲載頁	①「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載
						予算額	決算額 (見込)			
1	10101070	本庁舎等運営事業	その他	本庁舎等について災害対策活動の中枢拠点としての耐震性能を確保するため、建替えの取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●新本庁舎超高層棟新築工事及び復興棟新築工事の推進(完成予定だったところ、出来高ペースで92.9%の進捗。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新本庁舎の完成時期を令和5年度に延期) ●第2庁舎解体・跡地広場整備の設計完了、工事の契約手続着手 	34,141,026	14,553,298	4	P●●	
2	40205010	地域情報化推進事業	その他	市民生活の更なる利便性の向上や、地域経済の活性化を図るため、かわさきWi-Fiの運用を行うとともに、地域情報の効果的な発信を図ります。公共データを市民サービスやビジネスにつなげるため、オープンデータの公開を進め、その効果的な利活用を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●「イベントアプリ」のサービス提供(民間事業者等登録数:目標350団体、実績354団体) ●川崎市LINE公式アカウントやかわさきアプリを活用した情報発信(市LINE公式アカウント友だち登録者数:目標40,000人、実績43,437人) ●更なるオープンデータの公開(公開データの月平均ダウンロード数:目標6,250件、実績4,827件) 	20,567	32,820	3	P●●	②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他
3	40205020	行政情報化推進事業	その他	「川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プラン」に基づく情報化関連施策の進捗管理を進めるとともに、マイナンバー制度の効率的・効果的な運用を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●他の自治体等とのマイナンバーによる情報連携の安定的かつ円滑な運用 ●区役所・支所へのマイナポイント支援窓口の設置及び健康保険証利用の登録作業の実施(マイナポイント申込等の支援件数:目標60,000件、実績102,009件) ●川崎市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進プランに基づく取組の進捗管理の実施 	209,810	153,732	3	P●●	③事務事業の概要を記載
4	40205030	デジタル化推進事業	その他	スマートフォンなどから24時間申請可能な電子申請システムの構築・運用や、市民ニーズが高い施設・窓口等でのキャッシュレス決済の導入を推進するなど、デジタル技術を活用して利便性の高い行政サービスを提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ●旧電子申請システムの安定的な運用及び新電子申請システム「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」の一部稼働開始(電子申請システムの利用件数:目標400,000件、実績450,379件) ●「オンライン手続かわさき(e-KAWASAKI)」等を活用した行政手続の原則オンライン化(電子申請可能な手続のオンライン化率:目標100%、実績100%) ●キャッシュレス決済可能な窓口等の拡大による利便性の向上(施設・窓口数:目標51、実績51、決済比率:目標10%、実績10.5%) 	209,115	154,753	3	P●●	④令和4年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載
5	40901005	市制100周年記念事業	参加・協働の場	本市が、令和6(2024)年に市制施行100周年を迎えることから、本市のさまざまな魅力、ポテンシャルを市内外にアピールする機会と捉え、各種事業や情報発信等を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ●オール川崎市の推進体制である実行委員会の設立、運営(参画団体数:目標300に対し、実績311) ●市制100周年記念事業実施計画の策定 ●市制100周年の機運醸成のためのPRの実施(PRポスター、クラウドファンディングを活用した白黒写真カラー化、広報紙の発行等) 	24,772	27,238	3	P●●	⑤令和4年度の予算額及び決算額(見込)を記載
6	40901010	シティプロモーション推進事業	その他	戦略的な情報発信等により、市民のシビックプライドの醸成及び対外的な都市イメージの向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●「シティプロモーション戦略プラン」に基づく下記の各取組推進の結果、シビックプライド指標「愛着」は目標6.6に対し結果5.5、「誇り」は目標5.6に対し結果4.9と、いずれも目標を下回った。 ●PR事業者の活用、メディアミックスによる魅力発信 ●Twitterや動画等を活用した情報発信 ●民間企業等との連携によるプロモーションの推進 ●インフルエンサーと連携した「かわさきスペシャルサポーター」による若年層を対象にした情報発信 ●川崎市ブランドメッセージのGIGA端末教材の制作・公開 	33,003	26,808	4	P●●	⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40901020	国際交流推進事業	イベント等	海外からの視察受入れや(公財)国際交流協会との連携により、行政だけでなく市民による国際交流を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●ウーロンゴン市との交流について、川崎ジュニア文化実行委員会と連携し、大賞受賞者と、ウーロンゴン市長及びウーロンゴン市の児童とのオンライン交流会を実施 ●富川市長をはじめとした訪問団の川崎市長らへの表敬訪問の受入 ●ザルツブルク市及びビューベック市との友好都市提携30周年を記念し、市内で周年記念コンサートや宮前図書館と連携した企画展、各区役所コンサートと連携した取組、川崎市とザルツブルク市の小学生の合唱及びメッセージの動画交換等を実施 	37,774	24,269	3	P●●	⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載